

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は2026年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項申し合わせ事項によって実施する。

2 アスリートビブスについて

- (1) ユニフォームの胸、背に確実につける。走高跳、棒高跳、走幅跳は胸または背につけるだけでよい。
- (2) トラック競技は招集時にレーンナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパンツの右横や後方にそのままの大きさを明確に数字が読めるようにつける。
- (3) 腰ナンバーカードはフィニッシュ後、直ちに係員に返却する。

3 ウォーミングアップについて

- (1) レクリエーション広場
 - ① 使用可能時間は、7:00から最終種目の招集時刻開始までとする。
 - ② メディシンボールの使用は可能だが、投擲物（砲丸、円盤、ジャベリック）の使用はできない。
- (2) 北陸上競技場（北陸）
 - ① 使用可能時間は、7:30から最終種目の招集時刻開始までとする。
 - ② リレーのウォーミングアップにおいて靴やバトンをマークとして使用しない。
 - ③ 跳躍練習、投擲練習は実施できない。
 - ④ 他人の怪我につながる可能性のある行為をしないこと。
 - ⑤ 本大会に出場する選手のみの使用を認める。
- (3)
 - ① **メイン競技場（本陸）** **資料1「会場図」**
 - ア トラックでのアップは、大会出場者のみ8:00から9:15まで練習できる。
 - イ 3階周回コース
 - (ア) ランニングのみ可能。
 - (イ) ランニングは順走すること。逆走は禁止とする。
 - (ウ) コンコースは、スパイクの着用を禁止とする。
 - ウ 雨天練習走路（雨天時のみ使用可能とし、雨天練習走路から直接競技場に入らないこと。）
 - (ア) ハードル、スターティングブロックの使用やマークなどの用具の持ち込み器具の使用はできない。
 - (イ) 内側4レーンを流しとダッシュ用、外側の2レーンをジョグと移動用とする。
 - (ウ) ジョグは左回りで行う。

[スタンドから雨天練習走路への移動方法]

- ① バックストレート側のスタンド（第3コーナー付近）
- ② タラップ（スタンドー競技場にかかっている外階段）→雨天走路

[雨天練習走路からスタンドへの移動方法]

- ① 雨天走路→タラップ
- ② バックストレート側（第3コーナー）のスタンド

② 北陸上競技場（北陸）

ア ストレートでダッシュやハードルを行った後、スタート地点に歩いて戻る際は、トラックの外を通ること。レーン上を逆走しない。

イ 競技開始30分前まではフリーとする。競技開始後は、その後の出場種目の選手のみ利用可能とする。

ウ 使用レーンは以下のように設定する。

[ホームストレート]	
1～2レーン	中長距離・周回ジョグ専用レーン
3～4レーン	ダッシュ・加速走レーン ※スタブロを使用しないレーン
5～6レーン	SD（スターティングブロック）専用レーン
7～8レーン	ハードル専用レーン（女子7レーン、男子8レーン）
[バックストレート]	
1～2レーン	中長距離・周回ジョグ専用レーン
3～5レーン	リレーバトン合わせレーン
6～8レーン	フリーレーン
[曲走路（コーナー）]	
1～2レーン	中長距離・周回ジョグ専用レーン
3～5レーン	リレーバトン合わせレーン
6～8レーン	フリーレーン

4 競技について

- (1) 競技運営上、競技日程及びピットを変更することがある。
- (2) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (3) 欠場者のレーンは100m～400mではあける。800m以上については競技役員の指示による。
- (4) 計時方法は、写真判定（1/100秒）とする。
- (5) 次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が同記録者の写真判定装置の画像を拡大（1/1000秒以上の差が認められた場合）して進出者を決める。それでも決まらないときは、同記録者本人あるいはその代理人が抽選を行う。（競技規則TR. 21. 2条を適用）
- (6) 短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後も、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- (7) 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。（混成競技を除く）
- (8) 走幅跳、走高跳においては、2ピットで行う。走幅跳のトップ8は、2ピットで行う。
- (9) 競技場での競技前の跳躍・投てき練習は、競技役員の指示に従って行うこと。
- (10) 競技者に対する競技場内での助力は禁止するが、助言についてはコーチングエリアのみで行えるものとする。助力とみなされず許可するものに以下の項目がある（競技規則TR6. 4）
 - ・フィールド競技では、監督・コーチが競技場所に近接した観客席の一角に設けられたコーチ席から、競技者に助言することができる。（競技規則TR6. 4. 1）
 - ・フィールド種目に出場している競技者が、当該競技者に代わり競技区域の外にいる者によって録画されたそれ以前の試技の映像を見ること。（録画再生機器や録画映像を競技区域内に持ち込むことは認められない。）（競技規則TR6. 4. 5）
 - ・映像を見せる時はスタンドからの吊り下げや自撮り棒等での手渡しを禁止とする。
- (11) 競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものが使用できる。
- (12) 競技が終わった選手は、待機場所またはスタンドへ速やかに移動すること。
- (13) フィールド競技の招集後競技開始前の練習は、審判員の指示によって行う。
- (14) 予選通過標準記録について フィールド競技の予選通過標準記録は次の通りとする。

	走高跳	棒高跳	走幅跳	砲丸投
男子	1 m 8 6	4 m 0 0	6 m 6 0	1 3 m 4 0
女子	1 m 6 0	/	5 m 4 0	1 2 m 5 0

- (15) 上記の種目で予選通過標準記録を超えた者が12名に満たなかった場合、決勝進出者は予選成績により追加補充される。同記録の競技者は、競技規則 TR25. 22 および TR26. 8 を適用する。
- (16) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は下記のとおり。状況により変更することがある。

予選	練習		1	2	3	4	5	6	通過記録
男子走高跳	1m50	1m75	1m61	166	1m71	1m76	1m81	1m86	1m86
男子棒高跳	フリー		3m00	3m20	3m40	3m60	3m80	4m00	4m00
女子走高跳	1m35	1m50	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m60
女子棒高跳	フリー		2m00	2m20	2m40	2m50	2m60	2m70	以後10cm

決勝	練習		1	2	3	4	5	6	
男子走高跳	1m65	1m79	1m71	1m74	1m77	1m80	1m83	1m86	以降3cm
男子棒高跳	フリー		3m20	3m40	3m60	3m80	3m90	4m00	以降10cm
女子走高跳	1m40	1m54	1m45	1m48	1m51	1m54	1m57	1m60	以降3cm

- (17) 走高跳・棒高跳の練習は2つの高さを時間で区切って行う。競技者は、その時間内で競技役員の指示のもと自由に練習してよい。
- (18) 第1位決定の場合のバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。
- (19) 棒高跳競技者は「棒高跳支柱位置申請」を競技場所にて口頭で行う。
- (20) 混成競技の走高跳のバーの上げ方は、下記のとおりとする。状況により変更することがある。

混成競技	練習		1	2	3	4	5	6	
男子走高跳	1m35	1m40	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	1m61	以降3cm
女子走高跳	1m20	1m40	1m20	1m25	1m30	1m35	1m38	1m41	以降3cm

5 招集について（メイン競技場、資料3「招集所までの経路」より）

(1) 招集所の設置

メイン競技場の100mスタート後方（第4コーナー）の4ゲートに設ける。

また、招集所の階段の通行は左側通行とする。

(2) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは棄権とみなす。

(3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。

		招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	全種目	30分前	20分前
フィールド競技	走高跳・走幅跳	40分前	30分前
	棒高跳	70分前	60分前
混成競技	最初の種目：上記該当種目と同様 2種目以降：トラック15分前現地 フィールド20分前現地		

- (4) リレーのオーダー用紙は、1組の招集完了時刻の60分前までに招集所に提出すること。オーダー用紙は、招集所に準備してあるものを使用する。

6 競技場への入退場について

(1) 入場についての共通事項

北陸上競技場およびメイン競技場のスタンドへ入場できるのは、各団体の監督及び指導者、競技役員、選手、補助員、出場選手の関係者のみとする。

(2) 出場選手について

選手の入場については、アスリートビブスを提示し、競技役員の指示に従い行うこと。

なお、各競技場での入場方法は以下のように設ける。

① 北陸上競技場（北陸）

ア 南側の出入り口より入場することができる。

イ 選手は、正面ゲートからの入退場を禁止する。

ウ 競技場内のスタンドにつながる階段は封鎖するため通行不可。選手がスタンドを利用する場合は、外の階段を利用すること。

② メイン競技場（本陸） 資料3「招集所までの経路」

ア 選手招集所および競技場への動線は、3階スタンド（Eゲート付近）の階段から降りること。

イ 4ゲートの招集所（100mスタート後方）より、招集が完了した選手のみ入場できる。フィールド種目に出場する選手はこれに限らない。

ウ 競技終了後の退場については競技場を順走の方向で移動し、招集所付近の階段から退場する。

エ A決勝・B決勝進出者は大型映像の確定結果で確認する。

オ 選手は、正面ゲートからの入退場を禁止する。

カ 出場する選手と補助員生徒以外は、競技場内に入場することはできない。

キ 競技場内にいる監督に指示を受けたい場合は、第4ゲート招集所右手の扉より、競技場内に入る。

(3) 競技観戦者について

競技観戦者の入場は、スタンドのみとし、競技場内への入場は禁止とする。

① **メイン競技場（本陸）** **資料1「会場図」**

ア 以下の3か所から入場することができる。

(ア) Aゲート3階（にぎわいの丘・瑞穂運動場西駅方面）

(イ) Cゲート3階（瑞穂運動場東駅3番出入口側）

(ウ) Eゲート3階（北陸上競技場方面）

イ 4階以上への入場は禁止とする。

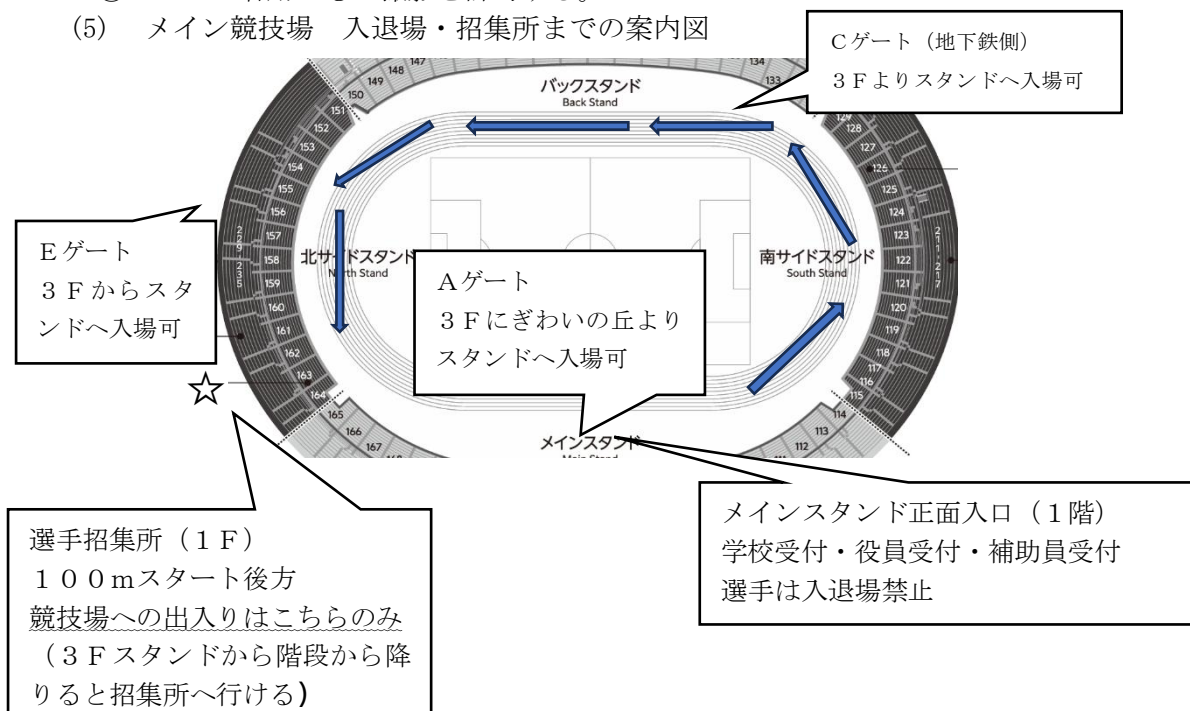
(4) 卒業アルバム用のカメラマンについて

① 事前に申請のあった業者のみ許可する。

② 正面ゲートより入場し、本部で受付をすること。

③ ビブス着用のもと撮影を許可する。

(5) メイン競技場 入退場・招集所までの案内図



7 トラック競技の決勝について

(1) タイムによる次のラウンドに進む出場者の決定について、同記録がありレーン数が不足する時の処置は、写真判定主任が0.001秒の実時間を判定して出場者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。（競技規則 TR. 21）

(2) 抽選は、番組編成員が該当者をアナウンスにより招集して行う。アナウンスしてから10分以内に本部へ集合する。

(3) 進出決定者は、電光掲示板およびアナウンス、WEB記録速報で発表する。

(4) AB決勝を行う種目について「0着+16」の種目は、予選記録の上位8名でA決勝、9番目～16番目の8名でB決勝を行う。（本大会は、全日本中学校陸上競技選手権大会の予選会のため、資格記録順に各組を編成することとする。）※いずれにおいても、A決勝進出者が決勝を棄権しても、B決勝からA決勝への繰り上げは行わない。

8 競技用靴について

(1) スパイクピンの長さ

スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳は12mm以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。

(2) 使用するシューズについては、競技規則 TR5.2 を適用する。

(3) 規定外シューズ使用者の扱いについては「失格扱い」とする。競技前に確認した場合は、そのシューズの使用を認めない。招集後に規定外のシューズの使用が確認された競技者は、失格の扱いとする。

(4) サークルで実施する投てき種目のシューズ制限は除外する。

9 表彰について（全ての種目をメイン競技場で実施する）

- (1) 各種目の1～8位は、本部前で表彰を行う。8位までの入賞者は競技終了後、荷物をも持って表彰控室まで来ること。リレー種目との重なりがある場合は、代理人による表彰を認めるので、表彰係まで申し出ること。
- (2) A・B決勝を行う種目は、A決勝出場者のみ表彰の対象とする。
- (3) 表彰控室への経路
表彰控室は、メイン競技場1階の大会本部横に設置する。
4ゲートの招集所から北廊下に入り、表彰控室まで移動する。



10 選手控え場所について

【パロマ瑞穂スタジアム】

- ① 選手は資料4「ベンチ割り当て図」に従い団体ごとに割り当てられたメインスタンド3F周囲エリアのみ利用することができる。テントの設営は禁止とする。
- ② 選手の待機場所としての利用のみとし、それ以外の用途として留まらないこと。
- ③ ベンチ割りで定められた範囲以外の待機場所は設けないこと。特に2Fはトイレのみの利用とし、フロアには立ち入らないこと。
- ④ 北陸やレクリエーション広場周辺へのテント設営を禁止する

11 応援について

- (1) 集団応援場所について
① メインスタンドを除く、サイドスタンドとバックスタンドのみ応援可能とする。
- (2) 横断幕について
① 各チーム集団応援場所の上段の手すりに限り、各チーム1枚まで掲出することができる。
- (3) 応援・マナーについて
① 応援は、競技の妨げにならない範囲で行うこと。
② 拡声器、鳴り物、楽器等による応援は禁止とする。
③ スタート直前の応援は禁止とする。

12 その他

- (1) 選手の変更はできない。
- (2) 選手および応援選手は、競技場内のグラウンドレベルでは、携帯電話や通信機器（通信機能のあるスマートウォッチを含む）、および音楽再生機器等は持ち込めない。（競技規則TR6.3.2）
- (3) 役員および審判、補助員の待機所は、資料2「審判控室」を参照すること。
- (4) 清掃・ゴミ処理は、各学校、各自で責任もって行き、持ち帰ること。

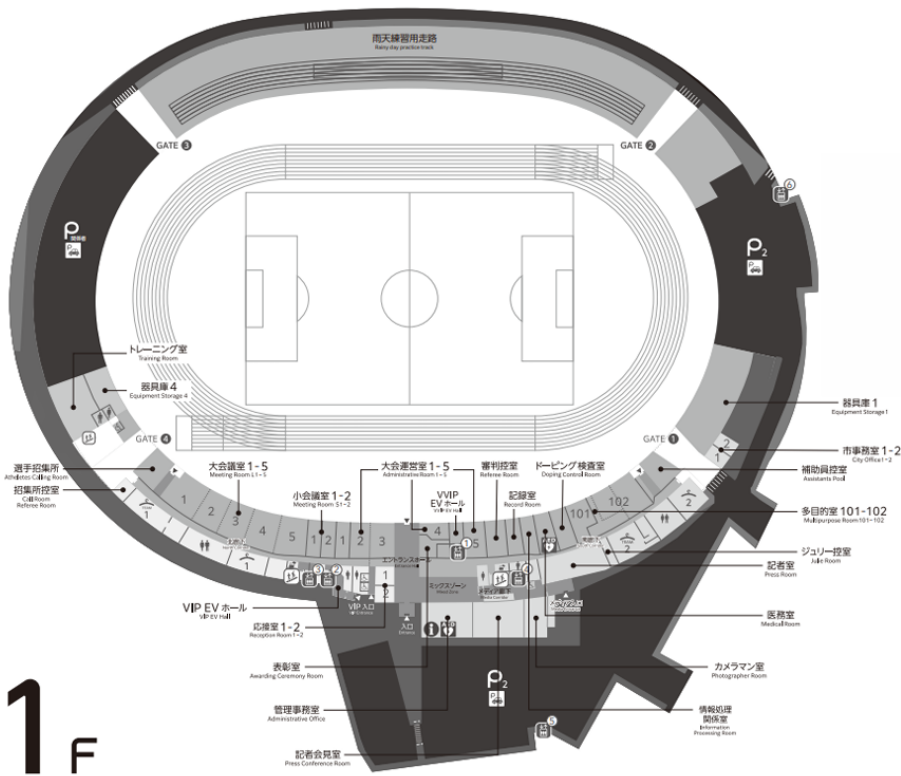
13 迷惑撮影について

- (1) 報道関係者など主催者が認めた方を除く、一般（選手・コーチ・大会関係者・保護者・観客含む）の方の一眼カメラ、ビデオカメラ等の撮影を禁止とする。なお、一般の方はスマートフォンとタブレットのみ撮影可能とし、撮影禁止エリア（100mスタート後方など）を設定する。迷惑撮影が行われた場合は、関係機関に通報する。

14 全国大会について

- 全国大会の標準記録を突破した選手の団体の代表者は、全国大会受付（小会議室1・2）で担当者より必要書類を受け取ってください。
- 該当する団体の代表者1名は、7月26（日）の県総体終了後（延期された場合は27日（月））に、名古屋市立豊岡小学校体育館（パロマ瑞穂野球場西側）にて監督会議を行うので、必ず出席してください。全国大会の申し込み関係、宿泊、当日までの流れについての説明を行いますので、事前に配付した資料をご持参ください。よろしくお願ひします。

パロマ瑞穂スタジアム 審判控室

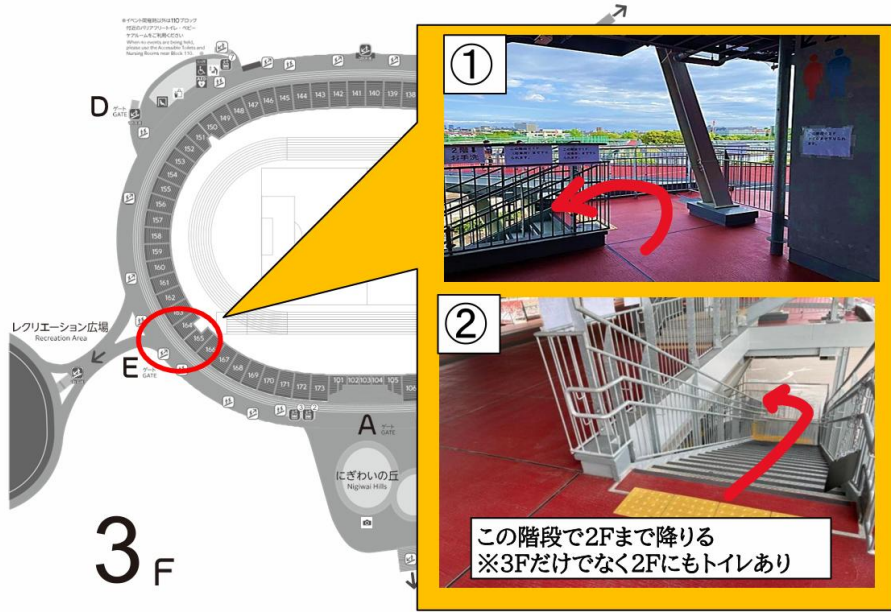


控室場所	部署
大会議室 1	競技者・スターター
大会議室 2	監察・風力
大会議室 3	出発・跳躍
大会議室 4	投てき・マーシャル
大会議室 5	表彰・用器具
小会議室 1・2	補助員生徒控室
大会運営室 3	役員・庶務
大会運営室 4	総務員・進行
大会運営室 5	大会委員長 大会委員
審判控室	審判長
記録室 情報処理関係室	記録・情報処理
アナウンサー 大型映像	5階場内放送室 大型映像装置操作室
写真判定	5階写真判定室

資料 3

パロマ瑞穂スタジアム 招集所までの経路

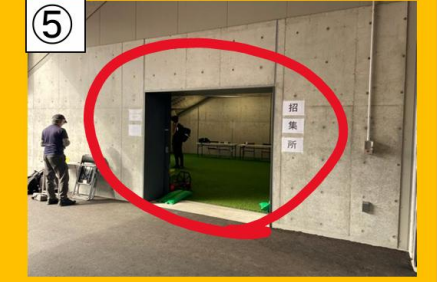
1 招集場までの経路について(3F→2F→1F招集所・競技実施場所)



2Fの赤丸から階段で1F(招集所)へ
※赤丸から 右は男子トイレ
左は女子トイレ



招集後、
競技実施場所(FOP)へ向かうことができる
※選手/補助員/競技役員以外入場禁止



1F

資料 4

パロマ瑞穂スタジアム ベンチ割り当て図

車いす										車いす			車いす			車いす																		
x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	B1	B2	B3	x	x	x	x	x	x	x															
173	101	102	102	103	103	104	105	105	106	106	107	107	108	108	109	109	110	110	111	111	112	112	113	113	114	114	115	115	116	117	118	118	119	
西尾張					西三河					壁			x x x x x x x x			西三河																		
Aゲート(にぎわいの丘)										Aゲート入口			点字ブロック			売店(店舗)		売店																
										B4																								
119	120	120	121	121	122	122	123	124	124	125	125	126	126	127	127	128	128	129	130	131	131	132	132	133	133	134	134	135	135	136	136	137		
西三河					東三河					x x			東三河																					
					売店					Cゲート入口																								
137	138	138	139	139	140	140	141	141	142	142	143	143	144	144	145	145	146	146	147	147	148	149	149	150	150	151	151	152	152	153	153	154	154	155
知多・愛日										名古屋																								
										売店																								
										B5			B6													B7		B8						
155	156	156	157	157	158	158	159	159	160	160	161	161	162	162	163	163	164	164	165	165	166	166	167	168	168	169	169	170	170	171	171	172	172	173
名古屋					x x x x					名古屋					西尾張					壁														
					Eゲート入口																													

- ・テントを張ることはできません。シートとマットのみ使用できます。
- ・xの所は場所取りをしないでください。
- ・トイレや通路などを塞がないようにしてください。
- ・各日荷物は必ず全て持って帰ってください。

